77-20DX80I00120

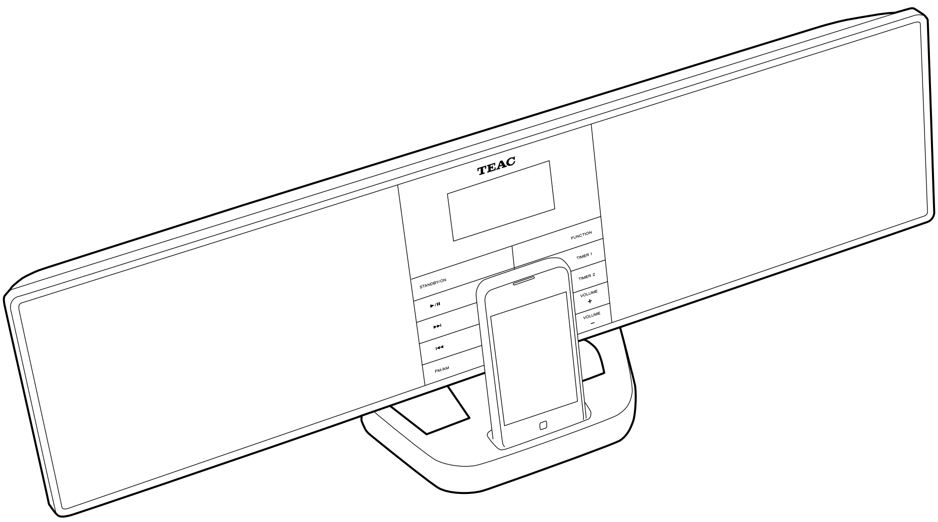
TEAC

取扱説明書

MC-DX80i

iPod/iPhone対応サウンドシステム

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。



Made for iPod iPhone

iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
“Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
Other company names and product names in this document are the trademarks or registered trademarks of their respective owners.

目　次

安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

⚠ 警告	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。
ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く	**万一、異常が起きたら** **煙が出たり、変なにおいや音がするときは** **機器の内部に異物や水などが入ったときは** **この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは** すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。 異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。
強制	**この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおく** **また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置く** **ラックなどに入れるときは、機器の天面から15cm以上、背面から10cm以上のすきまをあける** すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
禁止	**電源コードを傷つけない** **電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない** **電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない** コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。
	ACアダプターの電源プラグにほこりをためない ACアダプターの電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。ACアダプターの電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。
	交流100ボルト以外の電圧で使用しない この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。
	機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない 内部に水が入ると火災・感電の原因となります。
分解禁止	**この機器のキャビネットは絶対に外さない** キャビネットを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご依頼ください。
	この機器を改造しない 火災・感電の原因となります。

次のページに続きます

安全にお使いいただくために(続き)

注意	以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。
ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く	**移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す** コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く
	お手入れの際は安全のためACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く 感電の原因となることがあります。
強制	**オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する** **また、接続は指定のコードを使用する**
	ヘッドホンを使うときは、電源を入れる前に音量を最小にする 突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。
	この機器はコンセントの近くに設置し、ACアダプターの電源プラグに簡単に手が届くようにする 異常が起きた場合は、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。
	この機器には、付属のACアダプターおよび電源コードセットを使用する それ以外のものを使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
禁止	**ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない** **湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない** **調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない** 火災・感電やけがの原因となることがあります。
	電源コードセットを熱器具に近付けない コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
	付属のACアダプターおよび電源コードセットを他の機器に使用しない 他の機器に使用すると、故障、火災、感電の原因となります。
	濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししない 感電の原因となることがあります。
	ACアダプターの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

電池の取り扱いについて

本製品は電池を使用しています。誤って使用すると、発熱、発火、液漏れなどの原因となりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

⚠注意	電池に関する注意
強制	**電池を入れるときは、極性(プラス ⊕ とマイナス ⊖)の向きに注意し、7ページに表示されているとおりに正しく入れる** 向きを間違えると破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
	長時間使用しないときは電池を取り出しておく 液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もしも液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
禁止	**指定以外の電池は使用しない** 破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
分解禁止	**金属製の小物類と一緒に携帯、保管しない** ショートして液もれや破裂などの原因となることがあります。
	分解しない 電池内の酸性物質により、皮膚や衣服を損傷する恐れがあります。

愛情点検

電源ケーブルや本体に異常がないか、定期的に点検してください。
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
5年に1度は、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

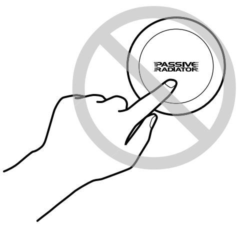
❶ 使用上の注意

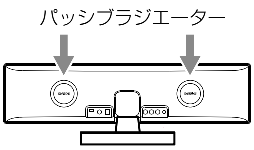
● 本機がスタンバイ状態のときは、待機電力が消費されます。

● テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたまま近くにあるテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。

● 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、アンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。

● 本体背面のパッシブラジエーターを押さないでください。故障の原因になります。





背 面

お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。
化学ぞうきんやシンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

❷ iPod/iPhone

本機で使用できるiPod/iPhone

iPod 第5世代(ビデオ)
iPod classic
iPod nano 第1～第5世代
iPod touch 第1～第3世代
iPhone 3G/3GS

下記の弊社ホームページのiPod/iPhone対応表もご参照ください。

http://www.teac.co.jp/audio/teac/support_ipod.html

iPod/iPhone用ソフトウェア

お使いのiPod/iPhoneが本体やリモコンの操作ボタンで正常に動作しない場合、最新のiPod/iPhoneソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。

❸ リモコンの使い方

使用上の注意

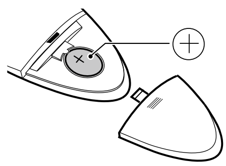
⚠ 乾電池を誤って使用すると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。5ページの注意「電池の取り扱いについて」をよく読んでお使いください。

● リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて、5メートル以内の距離で操作してください。本体とリモコンの間には障害物を置かないでください。

● 本体のリモコン受光部に日光や照明があたると、リモコン操作ができないことがあります。その場合は本機を移動してみてください。

● 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させることがありますのでご注意ください。

電池の入れ方

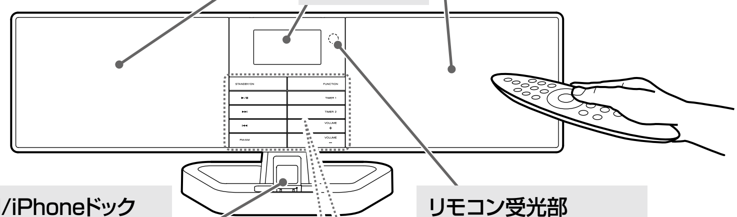


1. リモコン裏面のフタを外します。
2. +の面を外側にして、コイン型リチウム電池(CR2025)をセットします。
3. フタを閉めます。

電池の交換時期

操作範囲が狭くなったり、操作キーを押しても動作しない場合は、新しい電池に交換してください。
使い終わった電池は電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。

❹ 各部の名前とはたらき

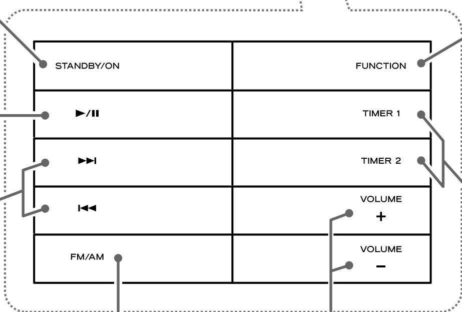


スピーカー(ステレオ)

ディスプレー

iPod/iPhoneドック
iPod/iPhoneを差し込みます。

リモコン受光部
ここに向けてリモコンを操作します。



電源(STANDBY/ON)
電源のオン/スタンバイを切り換えます。

再生/一時停止(►/II)
iPod/iPhoneの再生を開始/一時停止します。

(I◄◄ / ►►I)
スキップ/サーチ
iPodモードで、曲のスキップや早送り/早戻しに使います。
選 局
FM/AMチューナーモードで放送局を選ぶのに使います。

FM/AM
ラジオ受信時にFM、AMを切り換えます。

音量(VOLUME)(+/-)
音量を調節します。

入力切換(FUNCTION)
このボタンを押すたびに入力ソース(iPod、TUNER、AUX1、AUX2)が切り換わります。

タイマー(TIMER 1、TIMER 2)
このボタンを2秒以上押し続けると、目覚ましタイマーの設定モードになります。
また、目覚ましタイマーのオン/オフの切り換えに使います。

本体とリモコンに同じ機能のボタンがある場合、この取扱説明書ではいずれかのボタンを使って説明していますが、記載されていない方のボタンも同様に使えます。

入力切換 (FUNCTION)
このボタンを押すたびに入力ソース(iPod、TUNER、AUX1、AUX2)が切り換わります。

FM/AM
ラジオ受信時にFM、AMを切り換えます。

シャッフル(SHUFFLE)
iPodモードで、シャッフル再生のオン/オフを切り換えます。

プリセット/スクロール (PRESET/SCROLL) (∨/∧)
iPodモードで、iPod/iPhoneのメニューのスクロールに使います。
ラジオ受信中には、プリセットした放送局の選択に使います。

音量(VOLUME) (+/–)
音量を調節します。

低音調節(BASS)
このボタンを押してから音量ボタンを押して、低音を調節します。

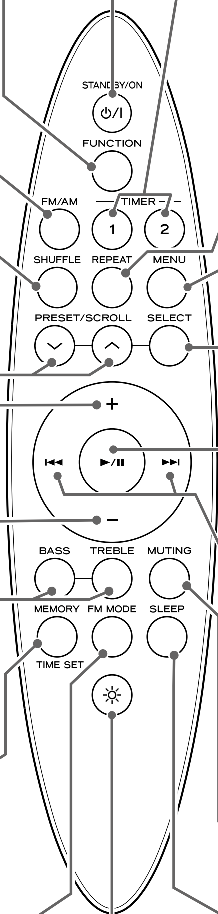
高音調節(TREBLE)
このボタンを押してから音量ボタンを押して、高音を調節します。

メモリー/時刻合わせ (MEMORY/TIME SET)
チューナーモードで、放送局のプリセットに使います。
このボタンは本機の時計の時刻合わせにも使います。

FMモード(FM MODE)
FM放送の受信中にこのボタンを押すと、ステレオ受信をモノラル受信に切り替えできます。

電源(STANDBY/ON) (⏻/I)
電源のオン/スタンバイを切り換えます。

タイマー (TIMER 1、TIMER 2)
このボタンを2秒以上押し続けると、目覚ましタイマーの設定モードになります。また、目覚ましタイマーのオン/オフの切り換えに使います。



リピート(REPEAT)
iPodモードでリピート再生に使います。

メニュー(MENU)
iPodモードで、iPod/iPhoneの前のメニューに戻るのに使います。

選択(SELECT)
iPodモードで、iPod/iPhoneのメニューの選択の確認に使います。

再生/一時停止(▶/❚❚)
iPod/iPhoneの再生を開始/一時停止します。

(⏮/⏭)
スキップ/サーチ
iPodモードで、曲のスキップや早送り/早戻しに使います。
選 局
チューナーモードで選局に使います。長押しすると自動選局を始めます。

消音(MUTING)
一時的に音を消します。

スリープ(SLEEP)
スリープタイマーを設定するときに使います。

ディマー(DIMMER)
押す度に、ディスプレーの明るさが変わります。

❺ 接　続

⚠ **全ての接続が終わってから電源をオンにしてください。**

- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- ノイズ発生の原因となるので、各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。

DC入力端子[DC IN 9V]

他の全ての接続が終わったら、付属のＡＣアダプター(PS-M0926JP)をこのジャックに接続し、ACアダプター用電源コードのコネクターを接続してください。

次に、ACアダプター用電源コードの電源プラグを交流１００Vの電源コンセントに差し込んでください。

⚠ 交流１００ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災･感電の原因になります。

⚠ 付属のACアダプター (PS-M0926JP)とACアダプター用電源コード以外は使わないでください。

FM アンテナ端子

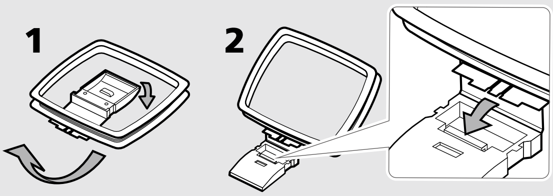
付属のFMアンテナを接続します。FM放送の受信中にこのアンテナを伸ばして、受信状態が一番良い位置を探して固定してください。

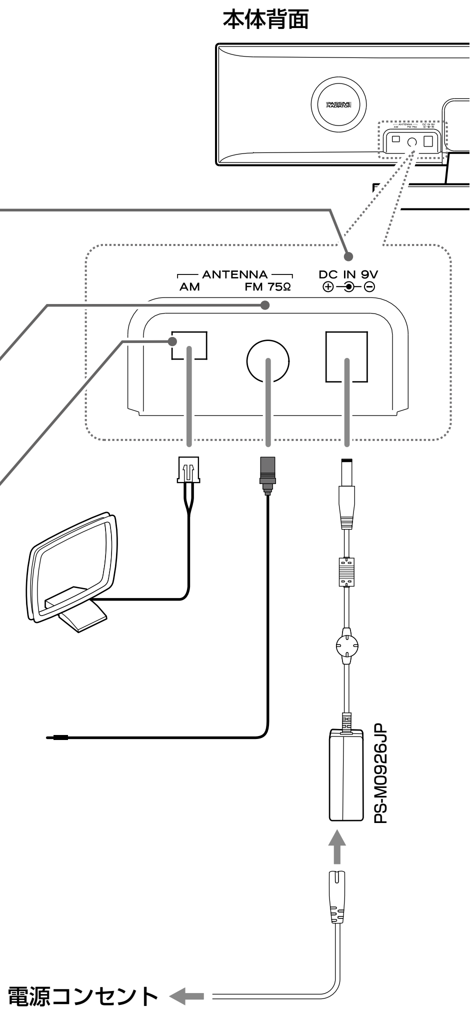
AM アンテナ端子

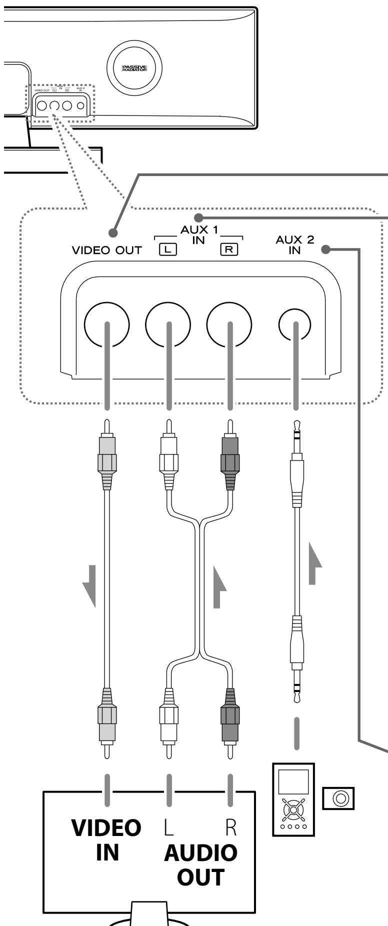
付属のAMループアンテナを組み立て、アンテナから伸びているケーブル先端のコネクタをAMアンテナ端子に接続します。

AM放送の受信中にこのアンテナを左右に回して、受信状態が一番良い位置に置いてください。

AMアンテナを組み立てるには、アンテナベースを回して起こし、アンテナループの下側のフックをアンテナベースの長穴に差し込んでください。







テレビ
(モニター)

映像出力端子(VIDEO OUT)

本機のドックに接続されたiPod/iPhoneのビデオ信号を出力します。

付属のRCAビデオケーブルを使って、テレビやモニターのコンポジットビデオ入力端子と接続してください。

また、iPodの「ビデオ」-「ビデオ設定」-「TV出力」メニューで「オン」または「確認」を選んでください。

(iPod Touch*とiPhoneにはこのメニューはありません)

*iPod Touch第一世代:ソフトウェアバージョン2.2以降

- 「確認」を選んだ場合は、再生の度にビデオ出力するかどうかを選びます。
- iPod/iPhoneからビデオ出力すると、iPod/iPhoneのディスプレーではビデオを再生しません。

音声入力端子1(AUX 1 IN)

2チャンネルのアナログの音声を出力します。

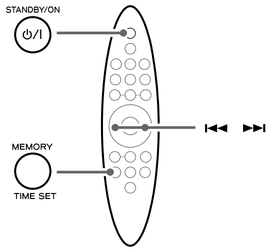
付属のRCAオーディオケーブルを使って、テレビの音声出力端子と接続してください。

白のピンプラグ ➡ 白の(L)端子
赤のピンプラグ ➡ 赤の(R)端子

音声入力端子2(AUX 2 IN)

付属のステレオミニプラグケーブルを使って、携帯型オーディオプレーヤーのヘッドホン端子(または音声出力端子)と接続し、本機で音声を再生します。

❻ 時刻合わせ



1 電源がオンになっているときは、電源ボタン(STANDBY/ON) (⏻/I)を押してスタンバイ状態(バックライトが消えた状態)にする。

2 時刻合わせボタン(TIME SET)を2秒以上押す。

「12H(12時間)」または「24H(24時間)」が点滅します。
12時間表示と24時間表示を切り換えるには、スキップボタン(⏮ / ⏭)を押してください。

● 10秒以上放置すると、時刻合わせは解除されます。

3 時刻合わせボタン(TIME SET)を押す。

「時」表示が点滅します。

4 スキップボタン(⏮ / ⏭)を押して「時」を合わせ、時刻合わせボタン(TIME SET)を押す。

「分」表示が点滅します。

5 スキップボタン(⏮ / ⏭)を押して「分」を合わせ、時刻合わせボタン(TIME SET)を押す。

「年」表示が点滅します。

6 スキップボタン(⏮ / ⏭)を押して「年」を合わせ、時刻合わせボタン(TIME SET)を押す。

「月」表示が点滅します。

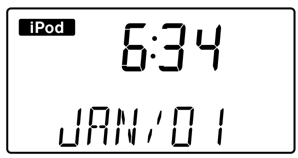
7 スキップボタン(⏮ / ⏭)を押して「月」を合わせ、時刻合わせボタン(TIME SET)を押す。

「日」表示が点滅します。

8 スキップボタン(⏮ / ⏭)を押して「日」を合わせ、時刻合わせボタン(TIME SET)を押す。

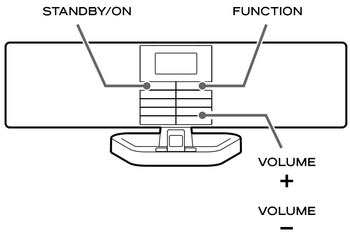
時刻合わせが終了し、合わせた時刻の00秒からスタートします。

(例)



● 電源プラグがコンセントから抜かれて5秒以上経つと、設定した時計の記憶は消去されます。
● 「年」は時刻合わせのときしか表示されません。

❼ 基本操作



1 電源ボタン(STANDBY/ON) (⏻/I)を押して電源をオンにする。
最後に選択されていたソースのモードで電源がオンになります。

- 再生中のiPod/iPhoneがドックに差し込まれた場合は、自動的に電源がオンになりiPod/iPhoneのプレイリストの再生を始めます。

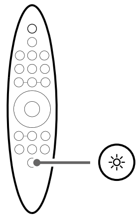
2 入力切換ボタン(FUNCTION)を押して、ソースを選ぶ。
押すたびに以下のように切り替わります。

→ iPod → TUNER (ラジオ) → AUX 1 (外部入力) → AUX 2 (外部入力) →

- iPod/iPhoneがドックにセットされていないときに「iPod」を選ぶと、iPodインジケーターが点滅します。
- 外部接続された機器を聴くには、「AUX 1」または「AUX 2」を選んでください。
- チューナーモードでは、FM/AMボタンでFMとAMの切換えができます。また、FM/AMボタンを押して直接選ぶこともできます。

3 ソースを再生し、音量ボタン(VOLUME) (+/–)を押して音量を調節する。
音量は最小(0)から最大(40)まで調節できます。

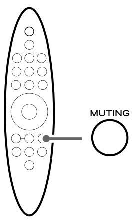
❽ ディマー (ディスプレーの明るさ)



ディマーボタン(DIMMER)を押すと、ディスプレーの明るさが、3段階と消灯の間で切り換わります。

- 全てのモードで操作できます。また、電源がスタンバイのときでも切り換えられます。
- 電源ボタン(STANDBY/ON)(⏻/I)を押すと、明るさの設定は解除されます。

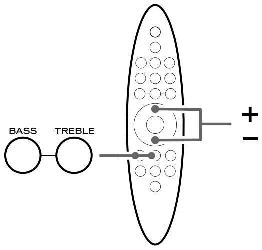
❾ 消　音



一時的に音を消すには、消音ボタン(MUTING)を押します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

- 消音中は、ディスプレーに「MUTE ON」が点灯します。
- 消音中に音量を変更したり、ソースを切り換えると、消音は解除されます。
- 全てのモードで操作できます。

⑩ 低音または高音の調節



低音と高音を調節することができます。

● 全てのモードで操作できます。

1 低音調節ボタン(BASS)、または高音調節ボタン(TREBLE)を押す。

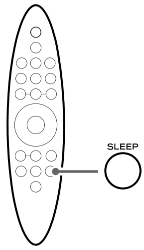
低音のレベルを調節するには低音調節ボタン(BASS)を押します。

高音のレベルを調節するには高音調節ボタン(TREBLE)を押します。

2 3秒以内に、音量ボタン(VOLUME)(+/-)を押してレベルを調節する。

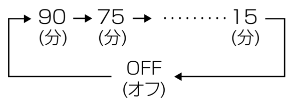
それぞれ「−4」から「+4」の範囲で調節することができます。

⑪ スリープタイマー



一定の時間が過ぎると電源をスタンバイにします。

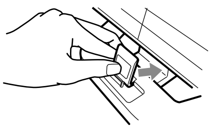
スリープボタン(SLEEP)を繰り返し押します。
以下のように電源がスタンバイになる時間が変わります。



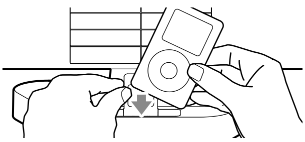
● スリープタイマーを使わないときは「OFF(オフ)」を選びます。
● スリープタイマーが設定されている間は、ディスプレーが暗くなります。
● スリープタイマーが設定されているときにスリープボタン(SLEEP)を1回押すと、電源がスタンバイになるまでの残り時間が数秒間表示されます。
● 全てのモードで設定できます。

⓬ iPod/iPhoneを聴く

1 ドックアジャスターをスライドさせて、押さえる。



2 ドックのコネクター部をiPod/iPhoneに差し込む。

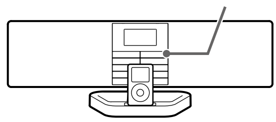


3 ドックアジャスターを離して、iPod/iPhoneにフィットさせる。

4 **再生/一時停止ボタン(►/❚❚)を押す。**
iPod/iPhoneのプレイリストの再生が始まります。

- iPod/iPhoneが本機に認識されると、ディスプレーに「AUTHENT」と数秒間表示され、時計表示になります。
- 再生中のiPod/iPhoneをドックにセットすると、本機の電源が自動的にオンになり、iPod/iPhoneの再生を始めます。
- 本機のドックにiPod/iPhoneをセットすると、本機の電源プラグが電源に接続されている間は常にiPod/iPhoneを充電します。ただし、AMラジオ受信時には充電しません。
- iPod/iPhoneにヘッドホンが差し込まれている場合、本機のスピーカーとヘッドホンの両方から音が出ます。

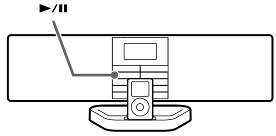
iPodモードにする



入力切換ボタン(FUNCTION)を繰り返し押して、「iPod」を選びます。
再生中のiPod/iPhoneがドックにセットされている場合、自動的に再生が始まります。

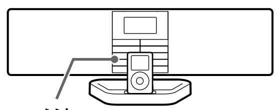
- iPod/iPhoneがドックにセットされていないときに「iPod」を選ぶと、iPodインジケーターが点滅します。

再生を一時停止する



再生/一時停止ボタン(►/❚❚)を押すと再生が一時停止します。
一時停止中に再生/一時停止ボタン(►/❚❚)を押すと、再び再生を始めます。

曲をスキップする

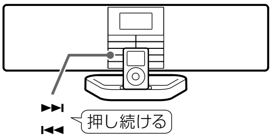


再生中にスキップボタン(❙◄◄ / ►►❙)を押すと、前または次の曲にスキップして再生を始めます。希望する曲番になるまで、続けて押してください。
選択された曲の始めから再生を始めます。

- 再生中は、❙◄◄ を1回押すと再生中の曲の始めに戻ります。それより前の曲を再生したいときは、❙◄◄ を続けて押してください。

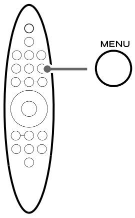
⓬ iPod/iPhoneを聴く(続き)

早送り/早戻しする



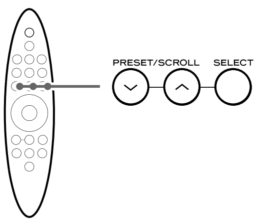
再生中にスキップボタン(⏮ / ⏭)を押したままでいると、早送り/早戻しができます。聴きたい部分で指をはなしてください。

iPodの前のメニューに戻る



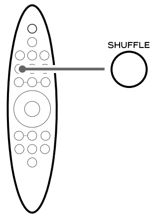
メニューボタン(MENU)を押すと、ひとつ前のメニューを表示します。
iPodのMENUボタンと同じ機能です。

iPodのメニュー項目を選ぶ



スクロールボタン(∨ / ∧)を使って項目を選び、選択ボタン(SELECT)を押します。

シャッフル再生

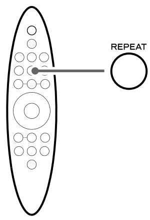


再生中にシャッフルボタン(SHUFFLE)を押す度に、以下のようにシャッフルのモードが切り換わります。

→ 曲 → アルバム → オフ ─┐(最初に戻る)

- シャッフルをオンにしたときには、iPod/iPhoneのディスプレーに ⤨ が表示されます。

リピート再生

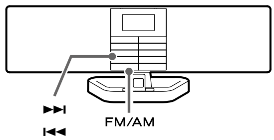


リピートボタン(REPEAT)を押す度に、以下のようにリピートのモードが切り換わります。

→ 一曲リピート → 全てリピート → オフ ─┐(最初に戻る)

- 「1曲リピート」にしたときには、iPod/iPhoneのディスプレーに 🔂 が表示されます。
- 「全てリピート」にしたときには、iPod/iPhoneのディスプレーに 🔁 が表示されます。

⑬ ラジオを聴く



1 FM/AMボタンを押して、「FM」または「AM」を選ぶ。

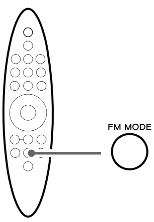
2 選局する。

➡ **自動選局**
選局ボタン(I◀◀ / ▶▶I)を押し続けて、自動選局が始まったら指をはなしてください。
放送局を受信すると自動的に止まります。
聴きたい放送局が見つかるまで繰り返してください。

- 自動選局を停止するには、選局ボタン(I◀◀ / ▶▶I)を軽く押します。

➡ **マニュアル選局**
選局ボタン(I◀◀ / ▶▶I)を押すと、一定のステップで周波数が変わります。
聴きたい放送局が見つかるまで繰り返し押してください。

ステレオ/モノラルの切換え



FMモードボタン(FM MODE)を押すたびに、FM放送のステレオ受信とモノラル受信が切り換わります。

STEREO(ステレオ)
FMステレオ放送をステレオで受信します。
FMステレオ放送の受信中はディスプレーに「STEREO」と表示されます。

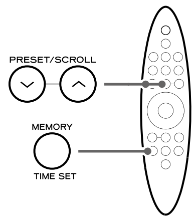
MONO(モノラル)
FM放送をモノラルで受信します。
ステレオ放送の受信状態が悪いときはこのモードを選んでください。音はモノラルになりますがノイズを減らすことができます。

受信状態が悪いときは

受信状態が悪いときは、FM/AMアンテナの向きを変えたりして、最も良く受信できる位置を探してください。

放送局のプリセット

よく聴く局を、FM20局、AM10局まで、あらかじめ登録(プリセット)しておくことができます。

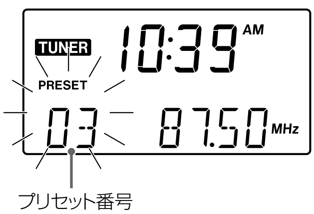


1 登録したい放送局を受信する。

2 メモリーボタン(MEMORY)を押す。

3 5秒以内に、プリセットボタン(﹀/︿)を押して、受信中の放送局を登録したいプリセット番号を選ぶ。

(例)



プリセット番号と「PRESET」インジケーターが点滅します。

4 5秒以内に、メモリーボタン(MEMORY)を押す。

受信中の放送局が記憶されます。
他の放送局をさらに登録するときは、**1** から **4** の手順を繰り返します。

- 電源プラグがコンセントから抜かれると、設定したプリセットは消去されます。

登録した放送局を聴く

チューナーモードで、聴きたい放送局になるまでプリセットボタン(﹀/︿)を繰返し押します。

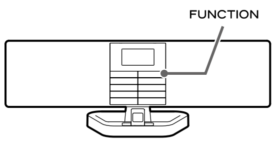
⑭ 接続した機器の音を聴く

1 10ページの「⑤ 接 続」をご参照ください。

➡ テレビに接続
付属のRCAオーディオケーブルを使ってテレビの音声出力端子と、本機の音声入力端子1(AUX 1 IN)を接続してください。

➡ 携帯型オーディオプレーヤーなどと接続
付属のステレオミニプラグケーブルを使って、携帯型オーディオプレーヤーのヘッドホン端子(または音声出力端子)と、本機の音声入力端子2(AUX 2 IN)を接続してください。

2 入力切換ボタン(FUNCTION)を押して、「AUX 1」または「AUX 2」を選ぶ。



3 接続した機器で再生を始め、本機と接続した機器の両方で音量を調節する。

- プレーヤーのヘッドホン端子と接続した場合は、プレーヤー側の音量を上げないと、本機から音が聴こえません。
- プレーヤー側の音量を上げすぎると、音が歪むことがあります。その場合は、まず接続した機器の音量を歪みが無くなるまで小さくしてから、本機の音量を調節してください。

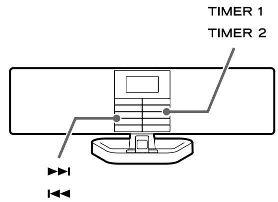
⑮ 目覚ましタイマー

設定した時間になると電源がオンになるように、目覚ましタイマーを設定できます。
再生ソースは、iPod/iPhone、FM/AMラジオ、電子音の中から選べます。
また、「タイマー 1」と「タイマー 2」でそれぞれ2つの違う時間を設定できます。

目覚ましタイマーの設定

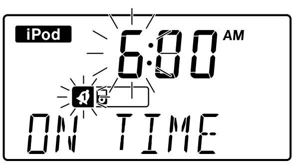
以下はタイマー 1ボタン(TIMER 1)を使う場合の説明です。タイマー 2ボタン(TIMER 2)も同様に使えます。

- 目覚ましタイマーを設定する前に、現在時刻を合わせてください。(12ページ 「 ⑥ 時刻合わせ」)
- 全てのモードで設定できます。



1 タイマー 1ボタン(TIMER 1)を2秒以上押す。

(例)



「ON TIME」と表示されます。
「時」表示と目覚ましタイマーインジケーター(1)が点滅します。

- 10秒以上放置すると、目覚ましタイマー設定モードは解除されます。

2 スキップボタン(I◄◄ / ►►I)を押してオン時間の「時」を合わせ、タイマー 1ボタン(TIMER 1)を押す。
「分」表示が点滅します。

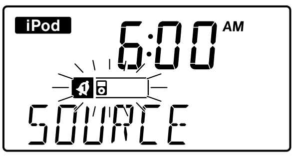
3 スキップボタン(I◄◄ / ►►I)を押してオン時間の「分」を合わせ、タイマー 1ボタン(TIMER 1)を押す。
「OFF TIME」と表示され、「時」表示が点滅します。

4 スキップボタン(|◀◀ / ▶▶|)を押してオフ時間の「時」を合わせ、タイマー 1ボタン(TIMER 1)を押す。
「分」表示が点滅します。

5 スキップボタン(|◀◀ / ▶▶|)を押してオフ時間の「分」を合わせ、タイマー 1ボタン(TIMER 1)を押す。
ソースアイコンが点滅します。

6 スキップボタン(|◀◀ / ▶▶|)を押して再生ソース(「(iPod)」、「(チューナー)」、または 「((•))電子音」)を選び、タイマー 1ボタン(TIMER 1)を押す。

(例)



「音量」表示が点滅します。

● AUX(外部入力)はソースに選べません。

7 スキップボタン(|◀◀ / ▶▶|)を押して音量を合わせ、タイマー 1ボタン(TIMER 1)を押す。

● 6で「((•))電子音」を選んだ場合、音量は変更できません。
● 音量は「10」以下には設定できません。

設定内容が一つずつ表示され、目覚ましタイマーインジケーター()が点滅を止めます。
目覚ましタイマーの設定が終了し、タイマーオンの状態になりました。

8 再生ソースを準備する。
6で「(iPod)」を選んだ場合は、ドックにiPod/iPhoneを差し込んでください。
6で「(チューナー)」を選んだ場合は、聴きたい放送局を選局してください。

9 電源ボタン(STANDBY/ON)(⏻/I)を押してスタンバイにする。

電源がスタンバイになっていないと、タイマーは動作しません。

毎日設定したオン時間になると、電源がオンになりタイマー再生が始まります。

● オン時間になって鳴り始めた「((•))電子音」を止めるには、次のいずれかのボタンを押してください。

タイマー 1/2(TIMER 1/2)、
入力切換(FUNCTION)、
電源(STANDBY/ON)(⏻/I)

● オン時間になったときの「(iPod)」と「(チューナー)」の音量は、小さい音で始まり、徐々に設定した音量まで大きくなります。
● 再生ソースに「(iPod)」が設定されていてドックにiPod/iPhoneがセットされていない場合は、電子音が鳴ります。
● 再生ソースに「(チューナー)」が設定されている場合は、最後に選局した放送局でオンになります。
● 電源オンのときにタイマーオン時間になった場合は、目覚ましタイマーは動作しませんが、そのままタイマーオフ時間になると、電源がスタンバイになります。

目覚ましタイマーのオン/オフの切換え

タイマー 1/2(TIMER 1/2)ボタンを押すと目覚ましタイマーのオン/オフが切り換わります。

● 目覚ましタイマーをオフに切り換えると、ディスプレーから目覚ましタイマーインジケーター(または)が消えます。

本機の目覚ましタイマーでiPod touch/iPhoneを使用する場合の注意

● iPod touch/iPhoneで「電源をオフ」にすると、本機のドックにiPod touch/iPhoneを接続しても目覚ましタイマーでオンにできません。目覚ましタイマーでiPod touch/iPhoneを使用する場合は、iPod touch/iPhoneの「電源をオフ」にしないでください。(画面のオフなどは問題ありません)
● iPod touch/iPhoneでビデオの選択画面になっていると、本機のドックにiPod touch/iPhoneを接続しても目覚ましタイマーでオンにできません。目覚ましタイマーでiPod touch/iPhoneを使用する場合は、ビデオ以外を選択するようにしてください。

⑯ 困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター(裏表紙に記載)にご連絡ください。

一　般

電源が入らない

- ➡ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。差し込みが不完全ではないかを確認してください。

スピーカーから音が出ない

- ➡ 入力切換ボタン(FUNCTION)を押して、入力ソースを選んでください。
- ➡ 音量を調節してください。
- ➡ 「MUTE ON」が点滅しているときは、消音ボタン(MUTING)を押してください。

雑音がする

- ➡ テレビや電子レンジなど、電磁波を出すものからはできるだけ離して設置してください。

リモコンで操作できない

- ➡ 電源ボタン(⏻/I)を押して、本体の電源をオンにしてください。
- ➡ 電池が消耗していたら、新しい電池に交換してください。
- ➡ リモコンは本体の正面から5メートル以内の距離で、本体の方を向けて操作してください。
- ➡ 本体とリモコンの間に障害物があると操作できませんので、位置を調整してください。
- ➡ 本体の近くに強い光の照明がある場合は、照明を切ってください。

iPod/iPhone

iPod/iPhoneをドックにセットできない

- ➡ ドックアジャスターをスライドさせて、iPod/iPhoneにフィットさせてください。
- ➡ 本体のドックコネクターやiPodのコネクタ部分からほこりやゴミを取り除いてください。

再生できない

- ➡ iPod/iPhoneを一度本体から外し、数秒経ってからセットし直してみてください。
- ➡ 最新のiPod/iPhoneソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。

iPod/iPhoneの操作ができない

- ➡ iPod/iPhoneのホールドスイッチを解除してください。

充電ができない

- ➡ 本機がAMチューナーモードになっているときは、iPod/iPhoneの充電ができません。入力切換ボタン(FUNCTION)を押して、他の入力ソースを選んでください。

ラジオ

受信できない。受信状態が悪い

- ➡ 放送局を選局してください。
- ➡ FM/AMアンテナの向きを変えてみてください。

FMで、ステレオ放送なのにモノラルになる

- ➡ FMモードボタン(FM MODE)を押して、ステレオ受信に切り換えてください。

本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音やノイズ等によって正常な動作をしなくなることがあります。このような場合は一旦電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再び電源を入れて操作しなおしてください。

工場出荷状態に戻すには

本機が正常に動作しない場合、以下の手順で工場出荷時の初期設定状態に戻すことにより、正常な状態に戻ることがあります。

1 電源がオンになっているときは、電源ボタン(STANDBY/ON)(⏻/I)を押してスタンバイにする。

2 FM/AMボタンを4秒以上押す。

3 ディスプレーに「RESET」が表示されたら、ボタンを離す。

ディスプレーに「12:00」が点滅します。

すべての設定内容が消去され、工場出荷時の初期設定に戻ります。

⑰ 仕　様

チューナー部

受信周波数

FM ………………………… 76MHz ～ 90MHz

AM ………………………… 522kHz ～ 1,629kHz

アンプ部

定格出力………………………… 7.5W＋7.5W (THD 10%)

スピーカー部

フロント

ユニット ………………………… 76mm x 2

インピーダンス………………………… 4Ω

パッシブラジエーター

ユニット ………………………… 63.5mm x 2

一　般

電源 ………………………… 100V AC、50-60Hz

消費電力………………………… 24.5W

外形寸法(幅x高さx奥行)………………… 570x195x128mm

質量 ………………………… 2kg

付属品

リモコン(RC-1267)×1
リモコン用 コイン型リチウム電池(CR2025)×1
ACアダプター(PS-M0926JP)×1
ACアダプター用電源コード×1
ステレオミニプラグケーブル×1
RCAオーディオケーブル×1
RCAビデオケーブル×1
AMループアンテナ×1
FMアンテナ×1
取扱説明書(本書)(保証書付き)×1

- 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
- 取扱説明書のイラストは、一部製品と異なる場合があります。

保証とアフターサービス(よくお読みください)

■保証書

この製品の保証書は、本書の裏表紙に記載されています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社AVお客様相談室(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

20ページの「⑯ 困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理料金の仕組み

技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。

部品代： 修理に使用した部品代金です。
その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

その他： 製品を送るために必要な送料/梱包料などがあります。

修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：iPod/iPhone対応サウンドシステム
MC-DX80i
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。
適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

保 証 書

品名および型名	iPod/iPhone対応サウンドシステム MC-DX80i	
機番		
保証期間	本 体	1 年

お買上げ日		年 月 日
お客様	お名前	
	ご住所	電話 ( )

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載の弊社サービス部門またはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	所在地・名称(印) 電話 ( )

無料修理規定 <持込修理>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、下記ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に下記ティアック修理センターにお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、下記ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名 (印) の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記ティアック修理センターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、22ページをご覧ください。

ティアック株式会社 〒206-8530 東京都多摩市落合1-47 http://www.teac.co.jp/

この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30〜12:00/13:00〜17:00です。

AVお客様相談室

0570-000-701
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

故障・修理や保守についてのお問い合わせは

ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く 9:30〜17:00です。

ティアック修理センター

0570-000-501
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒358-0026 埼玉県入間市小谷田858
電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

1010.MA-1624A_B5